

夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより

令和元年度 第3号
編集：NSH推進課
発行責任者：前田一弘

7月13日（土）金沢泉丘・金沢西・金沢北陵・県立工業・津幡高校に勤務するALT 7名と本校ALT 2名を迎えて、オールイングリッシュでの交流活動を行いました。国際人の先輩であるALTと活発に意見交換をすることで、幅広い考え方に触れ、より国際的な視野で物事を考えられるようになることがこの交流の狙いです。1グループにALT 1名という実践的な環境で、生徒たちは生きたコミュニケーションを満喫しました。

県内在住外国人との交流研修

ALL ENGLISH

PART 1. TALKING SESSION



校長先生も
多言語で挨拶

20秒で自己紹介
短い時間で印象深く！



ALTにインタビュー
・なぜALTに？
・今後の人生プランは？

グループディスカッション

- ・海外留学はすべき？
- ・海外で働くとは？



PART 2. PRESENTATION



リハーサル

プレゼンテーションとQ&A



発表の準備

TOPIC1:
YOU SHOULD WORK ABROAD
IN THE FUTURE.

Yes, we should
work abroad!

TOPIC2:
YOU SHOULD STUDY ABROAD
AFTER GRADUATING H.S.

●生徒の感想

- ・英語を学ぶことは、それで話すためだけではなく、話して相手のことを理解することで、視野を広げたりすることができると思った。
- ・留学も将来の選択肢の一つだと思った。自分の英語をもっと高めて、世界でも仕事をしてみたいと思った。
- ・ALTの授業は何度か受けていたが、ほとんど英語で会話し、議論し、他の人たちに発表するというのは初めてで、とても良い経験になった。
- ・最初は不安しかなかったが、ALTの話は面白くいろいろなことを知ることができて本当に楽しかった。
- ・今日感じた英語の楽しさや通じる嬉しさなどポジティブな部分も、通じないもどかしさや伝えきれない実力不足などネガティブな部分も、忘れず糧にして英語の勉強を頑張っていきたいと思った。人文に来て良かった！